

発行：仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体

〒981-0954 仙台市青葉区川平 1-16-5 スカイハイツ 202 TEL 022-341-7062

発行日：2018年12月26日

仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア事業って？

• 誰が利用できるの？

仙台市内の児童養護施設（丘の家子どもホーム、小百合園、仙台天使園、ラ・サール・ホーム）、自立援助ホーム（せんだんの家）にいたことがある方、または里親委託をされたことがある方で、おおむね25歳以下の方が利用できます。

• どんなことをしているの？

①施設の中などで、自立に向けての勉強をしています。（SST：ソーシャルスキルトレーニングと言います。）

例：仕事のこと、生活のこと、お金のこと、住まいのことなど

②いろいろな会社やお店で、職場見学・体験をしています。

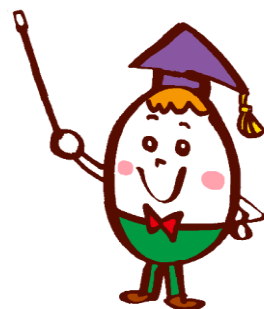
③仕事や家を決めるための相談、仕事をやめたい時、やめてしまった時の相談

④お金に関する相談（弁護士さんにも相談できます）

⑤18歳以上の人の交流会（今までにやったこと：カラオケ、ボーリング、映画鑑賞、食事会など）

• どうやって相談するの？

仕事のこと、生活のこと等、現在お困りのことがあったら、お気軽に御相談ください。まずはお電話（022-341-7062：平日10時～17時）やメール（yougo_af@shirt.ocn.ne.jp）をお待ちしております。費用はかかりません。弁護士等の専門家や他の支援機関を紹介することも出来ます。



ご相談、お問い合わせ等はホームページからも受付しています。
仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体 HP
URL：<http://city-yougo.org/>

☆SSTの一例ご紹介 「金銭管理・食生活」（所要時間 1.5時間）

1. ひとり暮らしをした時にかかる費用にはどんなものがあるかを考えてもらう

→住居が、アパートか寮かグループホームか等で費用が違うこと、水道光熱費は設備によって違うことを学習。

2. 1ヶ月の生活費は、いくらかかるかを考えるワーク（☆各自ワークシートに記入）

→平均的な金額を示し、各自のワークシートと比較

3. モデルプランの提示

自分がどんなことを大切にしたいか（衣・食・住・趣味・資格取得等）でお金をかける部分が違うことを学習。

毎月の給料を計画的に使うこと、いざという時のために使い切らないで貯金することも学習。

4. 健康を維持するための食事の大切さについて学習

栄養素のバランス、食費節約の方法、体調が悪くて買い物に行けない時のための食品のストックについてや、簡単に出来るレシピの紹介等

☆ワークシートの一例

家賃	_____	円
食費	_____	円
水道料金	_____	円
ガス代	_____	円
電気代	_____	円
携帯使用料	_____	円



平成 30 年度実施状況（4 月～10 月）

1. ソーシャルスキルトレーニング（SST）

テーマ	実施日	実施場所	参加数
「生活習慣（社会人としての生活・飲酒・喫煙・幸せな男女交際）」	6月24日（日）	丘の家子どもホーム	3名
「社会に出る前に考えてみよう あなたの生き方【社会人・交際と結婚】」			
「生活習慣（スマホ・SNS・インターネット）」	6月30日（土）	仙台天使園	5名
「知っておこう！ スマホとSNS」			
「職業教育（やりたいこと探し・職業教育について）」	7月1日（日）	小百合園	2名
「考えてみよう 将来のこと 社会人としての仕事のこと 生活していくための様々なこと」			
「職業教育（やりたいこと探し・職業教育について）」	9月24日（月）	仙台天使園	6名
「金銭教育（生活費・家計管理の仕方）」			
「施設を出る日のことを考えてみよう！」	10月13日（土）	小百合園	2名
「金銭教育（生活費・家計管理の仕方）」			
「食生活と生活費について知ろう！」	10月14日（日）	仙台天使園	5名
「職業教育（職業観・働くことの基本的意義等・やりたいこと探し・職業選択について）」			
「進学先・就職先について考える」	10月20日（土）	仙台天使園	5名
「CAPプログラムの実施」			
「金銭教育（生活費・家計管理の仕方）、生活習慣（食生活）」	10月21日（日）	丘の家子どもホーム	4名
「一人暮らし直前！必要なことを学ぼう」			
「CAPプログラムの実施」	10月21日（日）	仙台天使園	2名
合計			34名

※講師は、弁護士の方や内容に応じた団体の方をお願いしています。

2. 職場見学・体験

企業名	見学・体験先	内容	日程	参加数
災害子ども支援ネットワークみやぎ	みやぎいのちと人権 リソースセンター	バザー会場の設営	7月21日（土）	4名
特定非営利活動法人 チャイルドラインみやぎ		販売体験	7月22日（日）	4名
		接客体験	7月23日（月）	2名
			7月24日（火）	2名
合計				12名

3. アフターケア交流会

7月28日（土）、平成30年度第1回交流会を実施いたしました。2名の対象者の参加がありました。対象者に観たい映画を聞き、その映画を観たあと、ファミリーレストランへ行って昼食を食べながら、最近の生活について、仕事について、趣味について等お話ししました。



自立に向けてのワンポイントアドバイス

1. 給料・アルバイト料をもらったら

- ・毎月の出費になる家賃や水道光熱費は、除いた金額で、月々の出費の予算をたてましょう。
- ・生活に必要なもの、お米、トイレトーパー、洗剤などは切らさないように、早めにおきましょう。
- ・「余ったら貯金」ではなく、少しでも毎月決まった額を貯金するようにしましょう。この貯金はよほどのことがない限り、使わずにおきましょう。



2. 携帯電話、スマートフォンの契約で気をつけたいこと

- ・基本料金が安くても、使用する度に課金されて、結果として高くなってしまいます。自分がどんな使い方をするか、予算をどれくらいにしたいかでプランを選びましょう。

3. 思いがけない出費：こんな出費も考えておきましょう

- ・社員寮、住み込み等で食事が提供される場合でも、食べ盛りの人にはもの足りない場合があって、ついおやつ等の出費が多くなってしまいます。
- ・友達や同僚との付き合いで、お金がかかることもあります。

4. アパートでの困りごと

- ・水もれや故障、破損などがあつた時、あわてて修理を頼むのではなく、大家さんや不動産屋さんに相談しましょう。入居の時の保険を使えることもあります。